

背景、課題

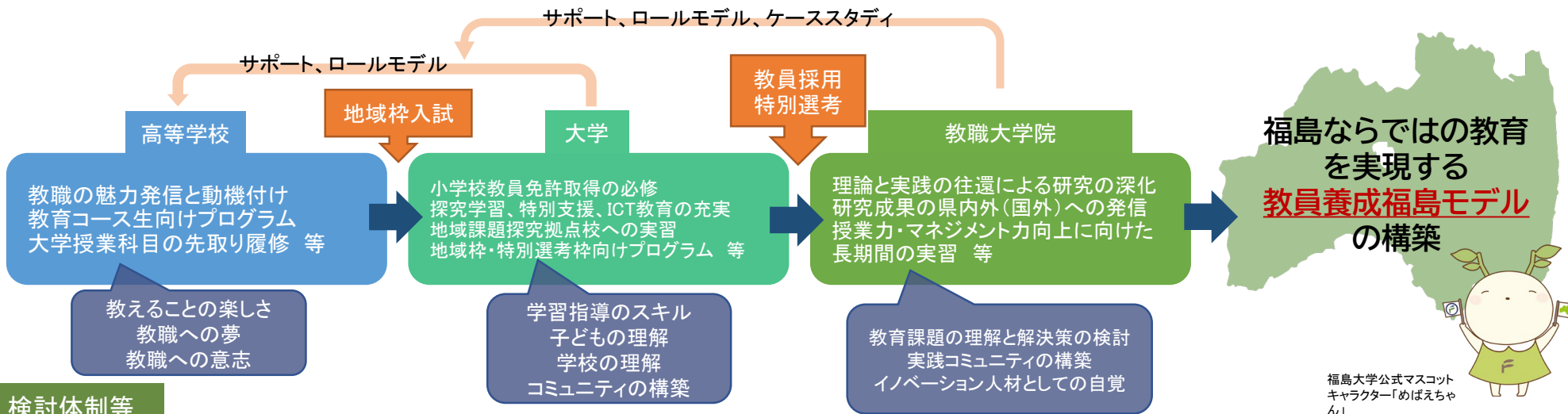
- 全国的な教師不足と採用倍率の低下
 1. **教育職員の精神疾患による病気休職者数**が5,897人(全教育職員数の0.64%)と**過去最多**(文部科学省調査より)
 2. 令和4年度(令和3年度実施)公立学校教員採用選考試験における**全体の競争率(採用倍率)**が3.7倍と平成3年度と同率で**過去最低**(文部科学省調査より)
 3. 令和6年度福島県公立学校教員採用候補者選考試験の志願倍率は小学校で1.4倍(前年度1.5倍)、中学校で3.6倍(前年度5.1倍)、高等学校で9.6倍(前年度10.1倍)
- 第7次福島県総合教育計画の実現
→「学びの変革」を柱に掲げ「福島ならではの」教育の推進
- 福島県立高等学校普通科教育コース導入8校(橘、安積黎明、福島東、郡山、葵、磐城桜が丘、相馬、原町)での魅力ある教育プログラムの構築

令和5年9月7日

教員志願者の多くを輩出する福島大学と福島県教育委員会との連携を強化し、「教育コース」導入校における特別プログラムの導入等の教員養成に関する高大接続事業をはじめとした、**教師の養成・採用・研修の高度化を図ることを目的とした協定を締結**。

本協定により目指す姿

高等学校から現職教員入職までのシームレスな学びを実現し、かつ、入職後も「令和の日本型学校教育」を担う教師が教職生涯を通じて探究心を持ちつつ自律的かつ継続的に新しい知識・技能を学び続けることができるよう、大学と教育委員会が一体となった教師の養成・採用・研修の体制の見直しや構築を行う。



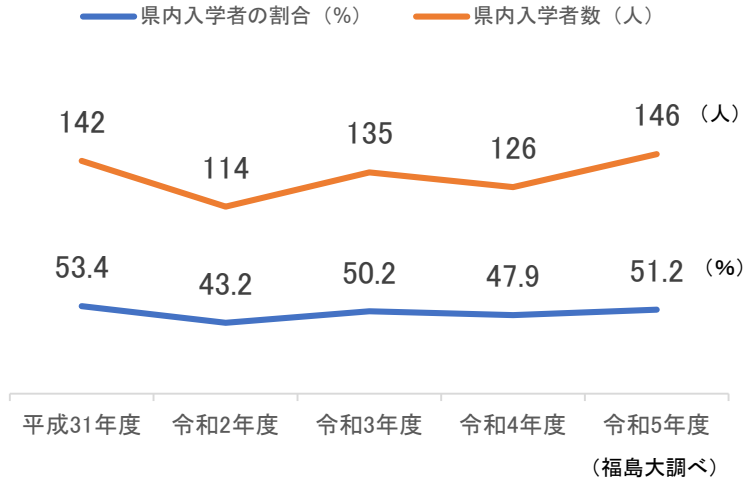
検討体制等

令和6年1月12日

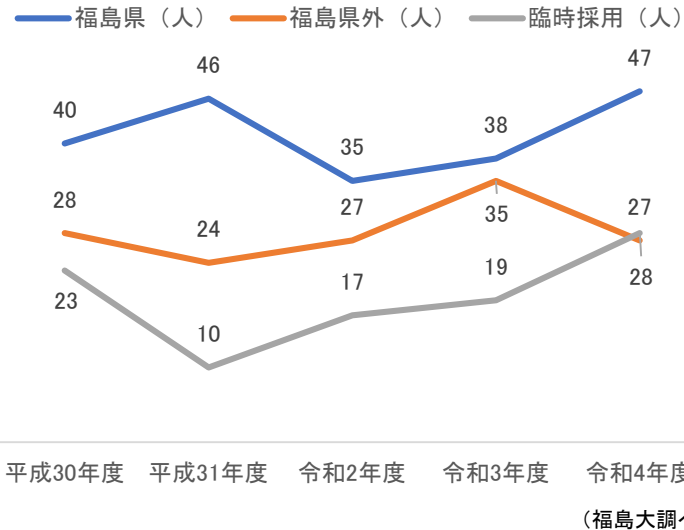
連携協定に基づく「福島大学と福島県教育委員会との連携協力に関する連絡協議会」の初回会議を開催し協議会設置の要綱を承認。あわせて、**教育コースの充実に向けて早急に取り組むべく、高等学校部会を設置**。今後も、地域枠入試や教員採用特別選考をはじめ、大学のカリキュラムや人事交流の在り方等についても順次部会を設置し検討を進める。

(参考) 関連データ

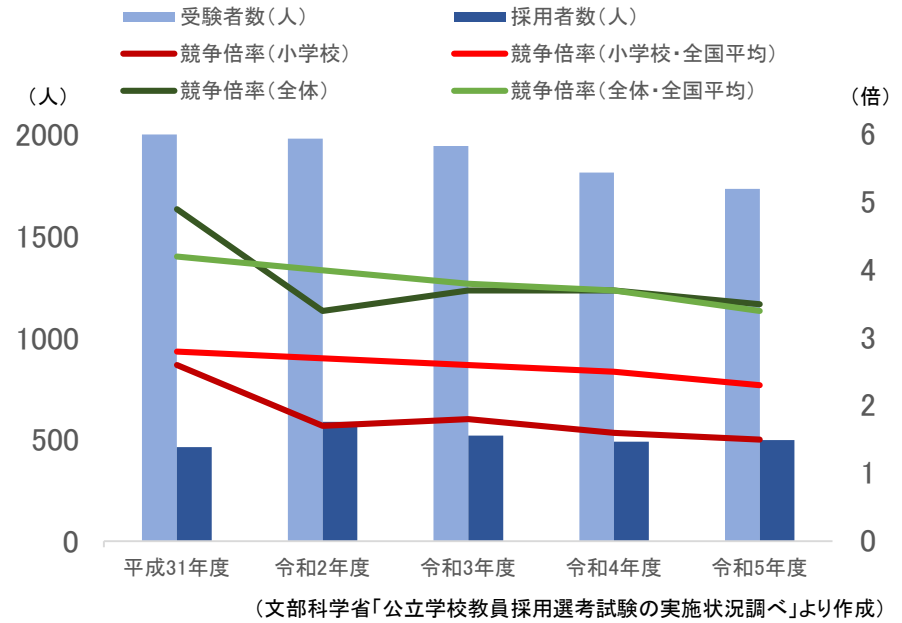
人間発達文化学類生の入学状況の推移



人間発達文化学類生の教員採用状況の推移



福島県教員採用試験受験者数・採用者数・競争率(競争倍率)の推移



教職大学院生の入学状況の推移

